小数と整数のかけ算、わり算 ①

（教科書77 ～ 80 ページ）

4年 組	名前

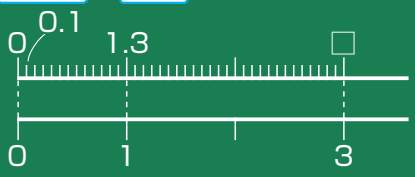
◆小数に整数をかける計算

① 1.3 × 3 の計算のしかたを考えましょう。

1.3×3

・かけられる数の1.3は、0.1を13こあつめた数です。

・1.3×3の積は、0.1を（ 13 × 3 ）こあつめた数です。



・13×3=39だから，1.3×3の積は、0.1を 39 こあつめた数です。

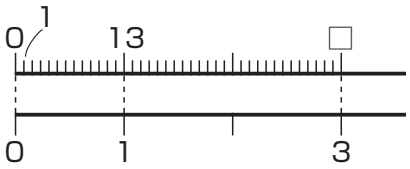
1.3×3= 3.9

13 × 3 の計算のしかたとくらべながら考えてみよう。

13 × 3

・かけられる数の 13 は、1 を 13 こあつめた数です。

・13 × 3 の積は、1 を（13 × 3）こあつめた数です。

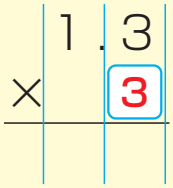


・13 × 3 = 39

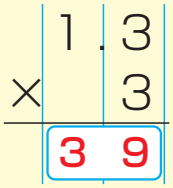
・1.3 × 3 の答えは、13 × 3 の答えの $\frac{1}{10}$ です。

・1.3 × 3 = 3.9

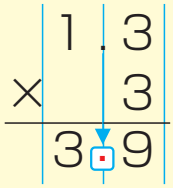
② 1.3 × 3 の筆算は、次のようにします。



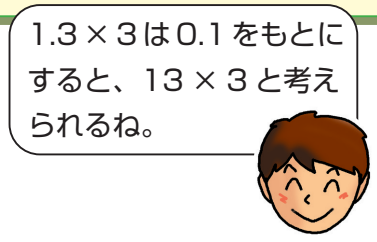
① かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。

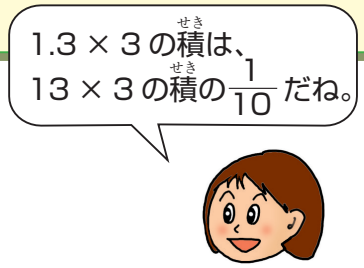


② 小数点がないものとして、整数のかけ算と同じように計算する。



③ かけられる数の小数部分のけた数と同じになるように、積の小数点をうつ。





小数と整数のかけ算、わり算 ②

（教科書81 ～ 82 ページ）

4年 組	名前	

◆いろいろな小数×整数の筆算

① 2.8 × 34

		2	.	8
×		3		4
	1	1		2
	8	4		
	9	5	.	2

2.8 × 34 の筆算のしかた

①かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。

②小数点がないものとして、整数のかけ算と同じように計算する。

③かけられる数の小数部分のけた数と同じになるように、積の小数点をうつ。

② 1.38 × 7

		1	.	3	8
×					7
		9	.	6	6

かけられる数を 100 倍すると、138 × 7 と同じように計算できる。

138 × 7 の答えを $\frac{1}{100}$ にすると、1.38 × 7 の答えを求めることができるね。

③ 2.35 × 4

		2	.	3	5
×					4
		9	.	4	0

2.35 は 2 よりも少し大きい数だから、4 をかけた大きさは…。

2.35 × 4 の答えは 9.40 で、9.4 と同じ大きさだから、0 は線で消して、9.4 とするよ。

④ 0.045 × 13

		0	.	0	4	5
×					1	3
				1	3	5
				4	5	
		0	.	5	8	5

0.045 を 10 倍した大きさは 0.45 だね。

小数と整数のかけ算、わり算 ③

（教科書77 ～ 82 ページ）

4年 組	名前	

◆練習

① 0.8×9

		0	.8
×			9
		7	.2

② 4.7×8

		4	.7
×			8
	3	7	.6

③ 13.6×4

		1	3	.6
×				4
		5	4	.4

④ 5.3×16

		5	.3	
×	1	6		
3	1	8		
5	3			
8	4	.8		

⑤ 0.7×59

		0	.7
×	5	9	
	6	3	
3	5		
4	1	.3	

⑥ 3.46×28

		3	.4	6
×		2	8	
2	7	6	8	
6	9	2		
9	6	.8	8	

⑦ 0.64×49

```
  0.64
×   49
  576
 256
31.36
```

⑧ 2.68×5

```
  2.68
×    5
13.40
```

⑨ 3.25×4

```
  3.25
×    4
13.00
```

⑩ 0.032×5

```
  0.032
×     5
0.160
```

⑪ 0.703×69

```
  0.703
×   69
 6327
4218
48.507
```

⑫ 2.745×38

```
  2.745
×   38
21960
 8235
104.310
```

小数と整数のかけ算、わり算 ④

（教科書83 ～ 85 ページ）

4 年 組	名前

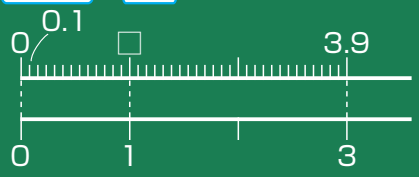
◆小数を整数でわる計算

① 3.9 ÷ 3 の計算のしかたを考えましょう。

3.9÷3

・わられる数の3.9は、0.1を39こあつめた数です。

・3.9÷3の商は、0.1を（ 39 ÷ 3 ）こあつめた数です。



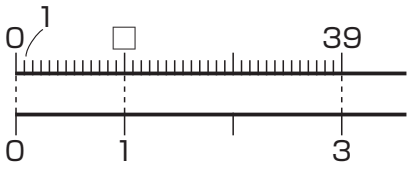
・39÷3＝13だから，
3.9÷3の商は、0.1を 13 こあつめた数です。
3.9÷3＝ 1.3

39 ÷ 3 の計算のしかたとくらべながら考えてみよう。

39 ÷ 3

・わられる数の39は、1を39こあつめた数です。

・39÷3の商は、1を（39÷3）こあつめた数です。

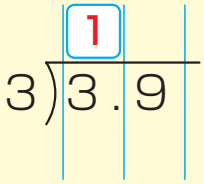


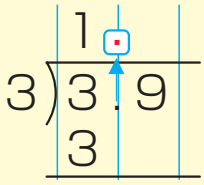
・39÷3＝13

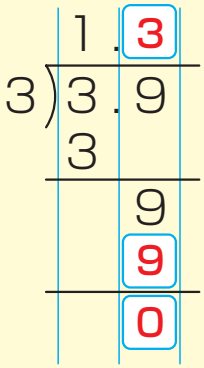
・3.9÷3の答えは、39÷3の答えの $\frac{1}{10}$ です。

・3.9÷3＝ 1.3

② 3.9 ÷ 3 の筆算は、次のようにします。







① 整数部分の計算をする。

② 商の小数点を、わられる数の小数点にそろえてうつ。

③ 整数のわり算と同じように、つづきを計算する。

3.9 ÷ 3 の商は、39 ÷ 3 の商の $\frac{1}{10}$ だね。

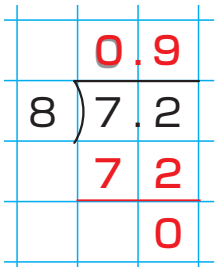
小数と整数のかけ算、わり算 ⑤

（教科書86 ～ 87 ページ）

4年 組	名前	

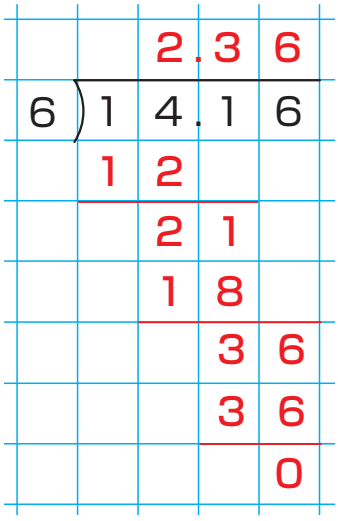
◆いろいろな小数÷整数の筆算

① 7.2÷8

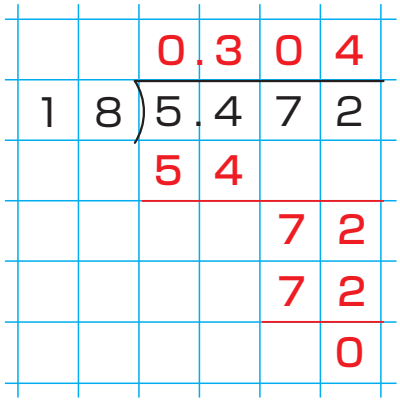


② 80.6÷26

③ 14.16÷6



④ 5.472÷18



7.2 ÷ 8 の筆算のしかた

①わられる数よりわる数のほうが大きいので、一の位に商はたたないから、0 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③ 8)72 と同じようにして、つづきを計算する。

80.6 ÷ 26(わる数が 2 けた)の筆算のしかた

①整数部分の計算をして、一の位に 3 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③ 806 ÷ 26 と同じようにして、つづきを計算する。

14.16 ÷ 6(わられる数が $\frac{1}{100}$ の位まで)の筆算のしかた

①整数部分の計算をして、一の位に 2 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③ 1416 ÷ 6 と同じようにして、つづきを計算する。

5.472 ÷ 18(わられる数が $\frac{1}{1000}$ の位まで)の筆算のしかた

①わられる数よりわる数のほうが大きいので、一の位に商はたたないから、0 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③次に、54 ÷ 18 の計算をして、$\frac{1}{10}$ の位に 3 をたてる。

④5472 ÷ 18 と同じようにして、つづきを計算する。

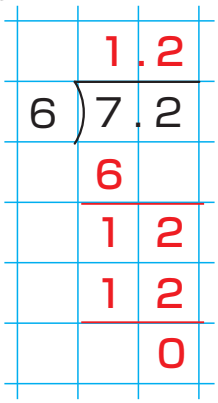
小数と整数のかけ算、わり算 ⑥

（教科書83 ～ 87 ページ）

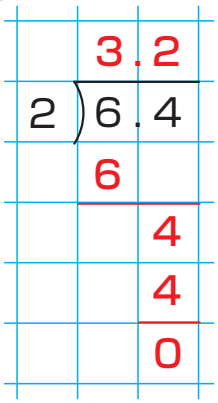
4年 組	名前

◆練習

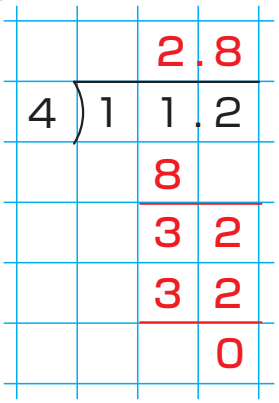
① 7.2÷6



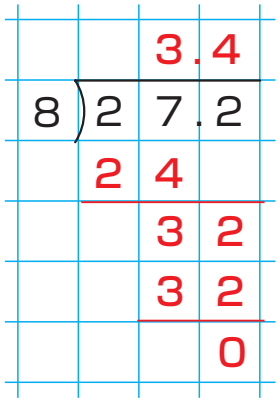
② 6.4÷2



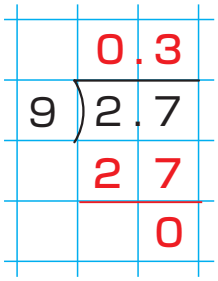
③ 11.2÷4



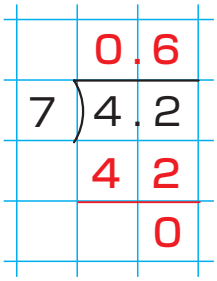
④ 27.2÷8



⑤ 2.7÷9



⑥ 4.2÷7



⑦ 93.6÷36

```
   2.6
36)93.6
  72
  216
  216
    0
```

⑧ 21.6÷54

```
   0.4
54)21.6
  216
    0
```

⑨ 39.68÷16

```
   2.48
16)39.68
  32
   76
   64
  128
  128
    0
```

⑩ 2.88÷48

```
   0.06
48)2.88
  288
    0
```

⑪ 4.913÷17

```
   0.289
17)4.913
  34
  151
  136
   153
   153
     0
```

⑫ 0.576÷72

```
   0.008
72)0.576
  576
    0
```

小数と整数のかけ算、わり算 ⑦

（教科書88 ～ 89 ページ）

4年 組	名前

◆わり進むわり算

4.5m のひもを 6 等分（とうぶん）すると、1 本分の長さは何 m になるでしょうか。
わりきれるまで計算しましょう。

4.5÷6＝ **0.75**

答え **0.75m**

```
   0.7 5
6 ) 4.5 0
    4 2
    3 0
    3 0
      0
```

・4.5を4.50とみて、0をおろす。

・つづきを計算する。

◆商の四捨五入

商（しょう）は四捨五入（ししゃごにゅう）して、$\frac{1}{10}$の位（くらい）までのがい数で求（もと）めましょう

① 11÷3

```
    7
  3.6 6
3 ) 11
    9
    20
    18
    20
    18
     2
```

② 8÷9

```
    9
  0.8 8
9 ) 80
    72
    80
    72
     8
```

③ 3.5÷16

```
   0.2 1
16 ) 3.5
     32
     30
     16
     14
```

（教科書 90 ページ）

4 年　　組	名前

◆あまりのあるわり算

9.3m のひもを 4m ずつ切っていきます。
4m のひもは何本できて、何 m あまるでしょうか。

9.3 ÷ 4 ＝ **2** あまり **1.3**

4m のひものできる本数は整数（せいすう）で答えることになるから、商（しょう）は一の位（くらい）まで求（もと）めればいいね。

答え　**2 本** できて、**1.3m** あまる。

```
     2            2
 4) 9.3       4) 9.3
    8            8
   ----         ----
    1 3          1.3
```

・一の位（くらい）まで計算する。

・おろした 13 は、0.1 が 13 こ分なので、小数点をうって、1けた位（くらい）を下げる。

あまりの小数点は、わられる数の小数点にそろえてうつよ。

◆練習

わりきれるまで計算しましょう。

① 15.3 ÷ 6

```
     2.55
 6) 15.3
    12
     33
     30
      30
      30
       0
```

② 1.83 ÷ 15

```
       0.122
 15) 1.83
     15
      33
      30
       30
       30
        0
```

③ 9 ÷ 12

```
      0.75
 12) 90
     84
      60
      60
       0
```

小数と整数のかけ算、わり算 ⑨

（教科書91 ～ 93 ページ）

4 年 組	名前	

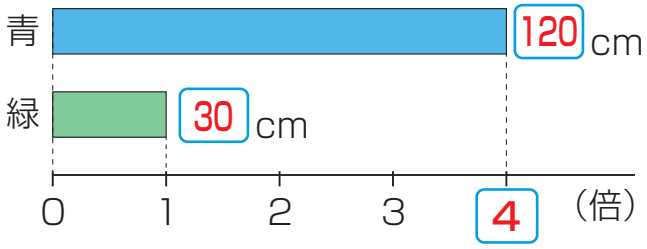
◆倍の計算

120cmの青のテープ、75cmの赤のテープ、30cmの緑のテープがあります。
青や赤のテープの長さは、それぞれ緑のテープの長さの何倍でしょうか。

① 青のテープの長さは、緑のテープの長さの何倍でしょうか。

式 120 ÷ 30 = 4

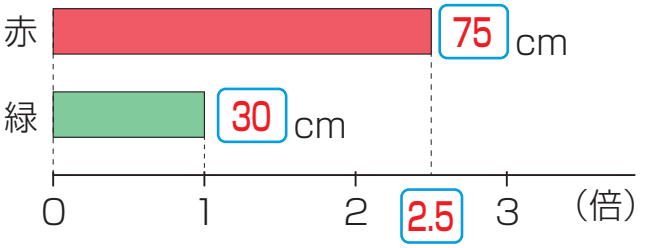
答 4 倍



② 赤のテープの長さは、緑のテープの長さの何倍でしょうか。

式 75 ÷ 30 = 2.5

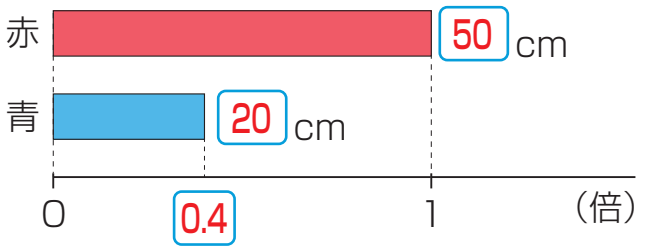
答 2.5 倍



赤のリボンの長さは 50cm で、青のリボンの長さは 20cm です。
青のリボンの長さは、赤のリボンの長さの何倍でしょうか。

式 20 ÷ 50 = 0.4

答 0.4 倍



2.5 倍や 0.4 倍のように
何倍かを表す数が
小数になることもあるよ。